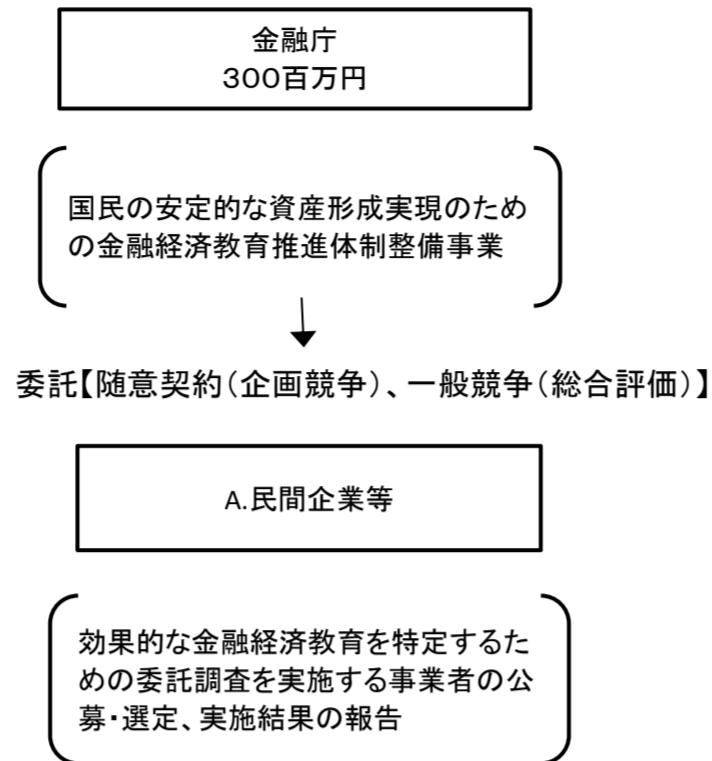


令和5年度行政事業レビューシート				（ 金融庁 ）			
事業名	国民の安定的な資産形成実現のための金融経済教育推進体制整備事業		担当部局	総合政策局		作成責任者	
事業開始年度	令和4年度	事業終了(予定)年度	令和5年度	担当課室	総合政策課金融経済教育推進室	桑田 尚	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	「金融サービスの提供に関する法律」改正案(R5年3月国会提出) 第4章 第82条～第139条		関係する 計画、通知等	「資産所得倍増プラン」(令和4年11月28日新しい資本主義実現 会議決定)			
政策	基本施策Ⅱ 利用者の保護と利用者利便の向上		主要経費	その他の事項経費			
施策	1 利用者の利便の向上に適う金融商品・サービスの提供を実現するための制度・環境整備と金融モニタリングの実施						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	官民のリソースを効率的に活用して政府・業界団体等が一丸となって、金融経済教育を提供することにより、 ・多くの国民に適切かつ効果的な金融経済教育のサービスが行き届き、金融リテラシーが向上すること。 ・個人自らのライフプラン等に合った適切な金融商品・サービスを選択できるようになり、安定的な資産形成が促進されること。						
現状・課題 (5行程度以内)	・安定的な資産形成の重要性を浸透させていくため、国民に金融経済教育を届けていくことが重要。 ・政府、日銀、各業界団体などの様々な主体が金融経済教育を実施しているが、資産形成に関連する金融経済教育を受ける機会は限定的であり、担い手についても金融事業者や業界団体を中心であり、受け手に抵抗感が存在している。						
事業概要 (5行程度以内)	従来より金融経済教育が推進されているところ、官民のリソースを効率的に活用して政府・業界団体等が一丸となって、中立的な立場から国民に対する効果的な金融経済教育を推進する体制を整備する。 具体的には、業界団体等の協力を得つつ、国内外の金融経済教育の実態調査・分析等を通じて有効な教育手法を特定するなどの実証事業を民間企業等に委託する。						
事業概要URL	<a href="https://www.fsa.go.jp/common/budget/vosan/4youkyuu-5/01.pdf">https://www.fsa.go.jp/common/budget/vosan/4youkyuu-5/01.pdf</a>						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	300	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	300	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	▲ 300	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	300	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}	-	-	-	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
		(項)	金融政策費		当該予算は令和4年度二次補正予算のみの要求とし、令和5年度、令和6年度要求においては要求していない。		
(目)	諸謝金	300					
(目)	諸謝金	-					
計(A)	-	-					

活動内容① (アクティビティ)	金融経済教育について、効果的な手法を特定するための調査・検証を実施。										
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
	金融経済教育推進体制整備のための 委託調査	金融経済教育推進体制整備 のための委託調査実施件数	活動実績 当初見込み	-	-	-	-	-	-	-	
								3	-		
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	金融経済教育について、効果的な手法を特定するための調査・検証を実施し、その結果を踏まえて金融経済教育提供体制を設立。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6年度			
	金融経済教育提供体制の設立	金融経済教育提供体制の設 立件数	成果実績		-	-	-	-			
			目標値		-	-	-	1			
達成度	%		-	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	-										
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由										
	-										
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由										
活動目標として、金融経済教育推進体制整備のために委託調査を行うこととしており、活動目標の結果が、「金融経済教育提供体制の設立」という成果に直接つながるため。											
事業に関連する KPIが定められ ている閣議決定 等	名称										
	URL										
	該当箇所										
事業所管部局による点検・改善											
点検結果	-							目標年度における効果測定に関する評価(令和6年度実施)			
	-										
改善の 方向性	-										
外部有識者の所見											
点検対象外											
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見											
終了予定	○繰越した予算も含め、引き続き競争性の確保に留意した調達を行い、適切な予算執行に努めること。										
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況											
予定通り終了	○令和4年度二次補正予算を繰り越した令和5年度終了事業であって、予定どおり事業を終了し、令和6年度においては予算要求しないものである。調達方式については、引き続き競争性が確保できるよう検討のうえ実施する。										



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
	-	-	-		-	-	
	計			計			
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-	-	-	-	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	